



## 第20回 江戸川区長期計画審議会 議事録

日時:平成14年3月22日(金)午後1時30分～午後2時15分

会場:江戸川区総合区民ホール「研修室」

### < 議事内容 >

#### 【松下会長】

それでは、ただいまから長期計画審議会を開会いたします。

本日の欠席は白木委員と岩楯委員と間瀬委員でございますので、よろしくお願いいたします。

まず、最後でございますので、ちょっとごあいさつ申し上げたいと思います。皆様方のご推薦で、昨年、会長を引き受けさせていただきまして、本当にありがとうございます。皆様方の熱心なご審議、また、執行部の皆さん方のご協力もいただきまして、この大任を果たすことができました、本当にありがとうございます。今日、区長にこの答申を提出することができるようになりました。皆様方のご協力に心から厚く御礼申し上げます。この計画は、江戸川区の将来像を決める非常に大事なものでございますし、そういう計画で創造性豊かな、文化育む、水辺と緑輝く、安心と活力ある、生きる喜びを実感できる都市を実現するための答申案でもございます。僭越ではございますが、区長におかれましては、この答申を十分尊重され、実現に全力を尽くされますようお願い申し上げます。簡単でございますが、ごあいさついたします。ありがとうございました。(拍手)

それでは、ただいまから区長に答申させていただきますので、よろしくお願いいたします。

#### 【多田区長】

ちょうだいします。

#### 【松下会長】

よろしくお願いいたします。

#### 【多田区長】

ありがとうございました。(拍手)

#### 【松下会長】

それでは多田区長、ごあいさつをお願いいたします。

#### 【多田区長】

間もなく平成14年度を迎えるわけでありますが、予定どおり皆さん方に大変精力的にご審議をちょうだいいたしました。昨年7月から19回開催していただいたということでございますが、本当にお忙しい中を、江戸川区のために愛情を込めて、情熱を込めて、この江戸川区の将来はどうあるべきかということ、

いろいろご議論をいただきましてありがとうございました。

その1年前から立案委員会の先生方にもいろいろお願いをいたしまして、素案づくりなどを進めてきたわけですが、全体を通して、私もいろいろと途中経過のお話を事務局のほうから伺っておりまして、私自身にも将来にわたるいろいろ思いがございしますが、皆さん方の考えておられる方向というものは全く軌を一にするものだということを感じてまいりました。とにかく、ただいまいただきました答申を、今度は区の計画として区民の方々に提示をする。こういうことでございしますが、ほとんど私が考える限り、この答申が最大限に尊重されるべき内容のものだと感じておりまして、大変ありがたいことだなと思っておるわけがあります。

言うまでもございませんが、これから20年にわたりまして江戸川区のあるべき方向、64万区民の共通の目標といたしまして、また共通の理念といたしまして、この線に沿って一丸となって努力をするという内容のものでございます。これを行政はもとよりでございますが、多くの区民の方々と一緒になって実現に向けて最大限に力を出し合うということが何よりも必要だと思いますし、またそのことに取り組むことが、私たち行政の責務でもあると思っておるわけがあります。

皆さん方に大変なご苦勞をおかけいたしましたけれども、心からの敬意と感謝の気持ちを表しまして、ごあいさつとさせていただきます。誠にありがとうございました。

それから松下会長さんには、ずっと会長をお引き受けいただき、とりまとめをしていただきまして、今、答申をいただいたわけでございますが、いろいろありがとうございました。心から御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

了

(以下、懇談)

## < 懇談内容 >

### 【松下会長】

それではせっかくでございますから、区長と委員の皆様方の懇談の時間を少々持たせていただきたいと思います。議員の皆様方は区長と懇談する機会も大変多いわけですから、今日はひとつ区民の方々に、特にこの際ですから多田区長にいろいろなお話がございましたら、お話をさせていただくとよろしいと思いますので、ひとつよろしく願いたいと思います。

どうですか、石川会長、何かございませんか。多田区長に。

### 【石川委員】

私もこういう審議会の委員として、長い間皆さんとおつき合いをいただいたわけでございますけれども、本当に行政というものは大変だなと。これからまた厳しい時代にございまして、これからの将来像といたしますか、皆さんの貴重なご意見を拝聴いたしまして、私自身勉強させてもらい、本当にありがとうございました。

### 【松下会長】

上野委員、一言何かありますか。いいですか？ この際ですから、ちょうど区長さんが見えですから。

### 【上野委員】

本当にいろいろな分野で江戸川区をまた見せていただいたり、自分自身、本当に勉強させていただくことが多くて、審議委員という大役だったんですけれども、一緒に皆さんといろいろな話を聞いて、これに参加できたということは自分にとってすごくいい経験ができたなと思っております。皆さん、どうもいろいろありがとうございました。

### 【松下会長】

大島委員、一言何かありますか。

### 【大島委員】

本当にいい経験をさせていただいたと思っています。もう少し発言できたらなというのがありましたけれども感謝しております。本当に自分がこういうことを勉強したということで、いろいろなこともわかりましたし、これをまたみんなに伝えるということもできました。本当にありがとうございました。

### 【松下会長】

亀井委員、一言お願いいたします。

### 【亀井委員】

今回初めての委員をやらさせていただきまして、皆さん専門分野の先生方が、やはり長期にわたっていろいろ研究なされて、江戸川区のことを非常によく知っていらっしゃるなど。また区議会の各先生方は、やっぱりそれなりの選出された議員さんたちだなと。大変すばらしい突っ込みというんでしょうか、そういうのがたくさんあって私自身、大変勉強になりました。何といいましても、事務局の人たちが編集に当たって大変すばらしく、びっくりしました。私も大分勉強になりましたので、今後ともよろしくご指導をお願いいたします。

### 【松下会長】

北川委員、小泉委員はちょっと飛んで、小暮委員、よろしくお願いいたします。

### 【小暮委員】

私もよくお話しする機会がありますので、隣の小林さんのほうに。

### 【小林委員】

いやいや、どうぞどうぞ。

### 【松下会長】

じゃ、小林委員、よろしくお願いいたします。

### 【小林委員】

19回ですか、何回か経験をさせていただきながら、少しずつこの会場にもなれてきたかなと思ったんですけれども、私どものやっぱり話の仕方というのは議員さんと違いまして、なかなか上手に言えないと

ころがありました。それがまあ少し、私たちが参加する意味もその部分であるのかなということも思いますが、物おじしないで、これからもまたいろいろなところで発言の機会をいただけたらありがたいと思います。

区長には、これから江戸川区は、この中にもありますが、人と人とが支え合っていくということが一番大事なところだと思うんです。そういう活動が活発にできるように、是非ボランティアセンター、私はボランティアの関係ですので、充実を私たちと一緒にしていっていただければありがたいなと思っております。どうも長い間ありがとうございました。

#### 【松下会長】

それでは斎藤委員。

#### 【斎藤委員】

大変いい経験をさせていただきまして、ありがとうございました。私も江戸川に住んでいる住民として、あと20年間生き延びて、これの検討した結果を確認していきたいと思いますので、よろしくお願いをしたいと思います。ありがとうございました。

#### 【松下会長】

真田委員、よろしく。

#### 【真田委員】

貴重な会への出席の機会をいただいて、いろいろ勉強させてもらいました。ありがとうございました。ただ、どのぐらい自分の立場で意見が言えたかという、ほとんど言えていなかった、そういうもどかしさを感じております。私はスポーツの方の関係だったものですから、やはり施設の充実という。指導者の方は我々で何とかできるかと思えます。施設の方は何ともなりませんので、その点、今回あんまり箱物については検討しなかったということなんです、そういうことをもっと言いたかったのに言えなかったという、そういうもどかしさを感じておりました。また、全体をいろいろ勉強させてもらったことを感謝しています。どうもありがとうございました。

#### 【松下会長】

須賀委員、よろしくお願いします。

#### 【須賀委員】

私は今まで言った発言と全く同じでございまして、実は資料をもらって、次の勉強などがありまして、この審議会は私のための勉強の審議会だと心得ておりまして、皆さんを追いかけていくのが大変でございました。今後とも勉強しながら江戸川区を見ていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

#### 【松下会長】

それじゃあ、こちらのほうで横山委員。

#### 【横山委員】

私はものづくりなものですから、産業の部分だけ一生懸命やりまして、あとの部分はよくわからなかつ

たんですが、いろいろな分野の委員がいらっやって非常に勉強になりました。これは新しい憲法だそうでございますので、これからこれをもとにして役所の方々も頑張っていたきたいと思います。ありがとうございました。

#### 【松下会長】

武藤委員。

#### 【武藤委員】

私も皆さんと同様で、こういう会に出たのが何しろ初めてだったものですから何を発言していいのか、それだけで今まで来てしまいました。ただ、こういう会に参加させていただいたことで、自分自身もすごく勉強になりましたし、とてもありがたいと思っています。いろいろ皆さんお世話になりましてありがとうございました。

#### 【松下会長】

松井委員、よろしくお願いします。

#### 【松井委員】

区民公募委員ということで加えていただいたんですが、若輩者にもかかわらず、わけのわからないことを多々申しあげましたことをここでおわびいたします。ただ、先週配っていただいた答申案を見て、あっ、私の意見がここに入っているというところを何カ所か赤えんぴつでマークしています。それはただ嬉しくてマークしたということではなくて、このことに自分自身も周りの人間も責任を持って江戸川区をよくしていこうと、そういう意味の赤丸です。本当にどうもありがとうございました。

#### 【松下会長】

平田委員。

#### 【平田委員】

長い間いろいろと皆様方と一緒に勉強させていただきまして、江戸川区がこれからどういうふうに変わっていくのか、ひとつ楽しみにしてまいりました。その中で私の仕事柄、商工会議所として何かこの中で、区のいろいろな産業の皆さんに少しでもプラスになるものが出てくるかなということでいろいろ考えておったんでございます。

その中で、いつのときかちょっと忘れましたが、ここに回収資源の話が出ておりますけれども、あのときに川口市で1億円の預金があったということで、当時は私も本当かなと思っていたんですけれども、事実、この間いろいろなことで、テレビもやっておりましたけれども調べました。去年が8,000万円とっていましたね。1億にちょっと欠けたと。何をされるかといったら空き缶を全部集められて、あれを売るという仕事。あそこはいまだに鋳物をやっておられまして、あの中に缶を溶かして入れると非常に強くなるんだということで、非常に重宝にされるようです。それを市で管理をしながらボランティアの皆さんで集めておられるというようなことをテレビもやっていたし、地元の川口のほうにちょうど私どもの従業員がおりますので、いろいろ聞きましたら、そういう話が出ておりました。なるほど、こういうこともあるんだなということで、もう一度こういう問題も勉強し直さなきゃいけないと、実はそういうことを感じたところでございます。そういう面でいろいろと長い間ご一緒させていただきまして、いろいろ私自身で勉強させてい



いただいたところありがとうございました、非常にありがたく思っております。今後ともひとつよろしく願いいたします。

#### 【松下会長】

棚橋委員。

#### 【棚橋委員】

本当にこの会というのか、この場に参加させていただけてありがとうございました。いろいろ勉強になりましたし、いろいろ発言したんですけども、言葉の足りないところがいっぱいあったと思うので、申しわけないなと思っています。やっぱり江戸川区の20年後、夢と今の現実とを結びつける審議会だったんだなと思っているんですけども、少しでもそのことを感じとれたことは非常に大きな意義があることだったなと思います。これから江戸川区に住み続けるということをすごく楽しみに、これからも生きていきたいなと思っております。ありがとうございました。

#### 【松下会長】

杉本委員。

#### 【杉本委員】

長い間ありがとうございました。私も本当に一から勉強しながら。商業界を見つめると、10年後、20年後という長期計画の中で、10年後をにらんだところでも、やはり今日があって、明日があって、その次に10年後があるのかなと。やはり今日を大事にしないでいい問題ばかりだし、夢ばかりじゃなくて、現実に関心を持っていかなくちゃいけないということを大いに勉強させていただきました。区のためというより、やはり自分たちの周りを含めて、自分を含めて、いい江戸川区になっていければいいなと。商業関係を含めて、できれば周りがルールのある、本当に地域の環境が整い、まあ、いろいろな問題を勉強してもらいましたが、その中でもお客様にあてにされるような商店街、商業施設をつくっていく。それは10年後、20年後じゃなくて、今日から始める問題だなということを痛切に感じております。私を含めて商店街の関係者にこの話をしながら頑張っていきたいなと思います。本当に長い間ありがとうございました。

#### 【松下会長】

杉委員、よろしくお願いします。

#### 【杉委員】

私も皆さんと同じ意見でございます。子供が7,000人毎年生まれている江戸川区は、他の自治体とはかなり様相が違うのかなという実感を持っておりますし、またその責任を負っていく立場としても、私はどうも口を滑せたことが多いものでございます。皆さんには多々いろいろなことを申し上げて、今日は反省をしております。たまたま、昨日も無認可の保育園の園長が、子供を虐待したようなニュースをやっていましたけれども、私たちが注意する立場でありながら、そういった仲間の園長が虐待をしたなんていうのは、私はここにいられないなと思いながら今日は出てきたんです。そういったことも含めまして、福祉の今があるように、20年後、10年後に本当に責任のある答えを出していかないといいないんだなと実感しまして、あまり無責任な話はいけないなと思いながらも、よくあるべき10年後、20年後を踏まえて

お話ししてきたつもりです。また世の中の変化とともに変わるかもしれませんが、そのときはまた上手な変え方があるのかなと思いますけれども、例えば杉本さんですとか、皆さんのほかの分野で勉強になったことは事実ですから、大いにこれから役立てていただきたいと思います。ありがとうございました。

#### 【多田区長】

よろしいですか。

#### 【松下会長】

区長。

#### 【多田区長】

ありがとうございます。この審議会では私の意見を言わないということが建前でございますので、そういう機会はなかったんでございますが、今、答申をいただきましたけれども、内容は私もかなり精読してきたつもりでありますので、いいご意見をたくさんいただいているなと思ってきました。その前に、今年はちょうど江戸川区誕生70周年です。昭和7年に区制が引かれましてから70年で、そういう何か記念すべき年でもあるので、そういうときに新しい長期計画が誕生するということは、何かいいことだなと。しかも桜が満開ですし、いいなと思っているんです。桜などは、まあどうでもいいんですけども。

私は、今回の長期構想、長期計画を含めまして、やっぱり非常に難しい……。今まで3回こういう計画をつくってまいりましたけれども、高度成長期でありますと、どうしてもハードを中心にして1つのはっきりしたイメージできる目標というのがありまして、そこに近づけていこうという、そういう計画をつくることができたような気がするんですけども、今回はどうもそういう状況ではなさそうです。つまり、この1世紀、100年で、人口は7,000万人くらい減ると言われています。それは日本の国の、日本列島のどこで減るかが、都市部なのか地方なのかということも問題ですし、非常な構造変化が100年の間に起きる、高齢化はものすごく進むということですから、つまり、これは20年の計画ではありますけれども、20年先への、20年後のことも考えながら、それへのまた1つの布石でもあるというような性格の長期計画ではないかと私は考えております。そういう意味では、これまでのものとは内容が大分違わざるを得ないし、そういう課題を意識しながらやっていかなきゃいけない。

今、3,300の自治体があると言われますが、1,000の自治体が、つまり統廃合ですか、合併の問題に取り組んでいるということで、これは先行きの人口構造が地方では当然変化しますから、そういうことへの1つの布石を打っているということだと思います。幸い江戸川区はそういうことではないので、この20年間を見て、いわゆる年少人口はそれほど減らない。生産年齢人口も減らない。高齢化は若干増える。相対的に人口は増える。こういうことなものですから、そういう意味では自治体の条件が20年は安定していけるという見込みが立っていると。一応予測ではあっても、かなり科学的に見てそうだということなので、ある意味では、非常に大きな変化を目前にしてということではないという条件があって、それは恵まれた条件だったなと思うんです。

しかしながら、その先がどうなっていくかは、これは確実にまた変化があるはずでありまして、そういうことのために、やっぱりこの20年をしっかりと、精神文化も含めて、先ほどお話のありましたボランティア、自立奉仕のこともやっぱりしっかりと根づかせていかないといけないのかなと。環境の問題もそうなんです。いろいろ教育もありますし、人づくり万般、そういうことがやっぱりこれからしばらくの、本当の努力目標ではないかと思っています。産業構造も変化するでしょうし、いろいろなところで変化がもっとも

っと出てくると思われるんですが、そこで一番大切なことは人間の能力、知恵でありまして、その知恵をどう養うかというのが20年だなと。私はそういう長期計画なんだろうなと。

そう思って、これをずっとまた読んでまいりますと、誠に皆さんはそういうことについて、いろいろベースにそういう感覚をお持ちの上でお考えくださっているんだなということをしみじみ感じまして、大変その面でも私はいい計画になったなと思って感謝しているんです。ありがとうございました。さっきあいさつで言い足りないことを少しまたつけ加えて。本当にありがとうございます。どうも。

## 【松下会長】

とにかくあれですね、今は大変急激な変化の時期ですから、そういう時期に20年先を考えるということ、これは大変なことだと思うんです。専門委員の方々が前に練ってはくれましたけれども、山崎部長以下、白井課長、スタッフの方に大変見事にまとめ上げていただきました。この下地があったから、また、さらに皆さん方に、それにいろいろな肉づけの意見をいただきました。皆さん方は、ある意味では、20年後のこの江戸川区のあり方を責任を持って決めていただいたんですから、そういう意味では誇りも持っていていただきたいと思いますし、同時に責任もひとつ感じていただきたいと思います。これからは、一区民として、この答申に合うような形で江戸川区をいい方向へ持っていくために、みんなで努力していかなくちゃならないかなと私も実は感じておりました。

そういうことで、もっと言いたいという議員の方がいらっしゃいましたら、まだ時間が若干ありますので、副議長からちょっと。いいですか？あとは雑談で何かございましたら。

本当に私も感心したのは、まあ、私ばかりしゃべってはあれなんですけれども、普通、審議会というと、基本的なものができたものを、まあまあいいだろうと、まあまあぐらいいで終わっちゃうことが意外と多いんです。ところが、これは随分いろいろな意見が実は出ました。ですから、これだけ皆さんやっぱり積極的に、しかも、それぞれの分野があるから、これは本当に私たちも大変勉強になったんです。その分野に携わっている人の意見ですから説得力もありました。ですから、そういう意味では、白井課長も十分いろいろな意見を吸収できたんじゃないかと思いますので、非常に私も意義のある審議会だったなという感じがしております。

小泉委員、何かありますか。あったら一言ぐらい。

## 【小泉委員】

どうもありがとうございました。何代もこの江戸川区に私の家が続いていまして、ですから、ここで生まれて、ここで育って、そして、ここで生涯を終わると。そういう立場から、この長期計画の審議会に参加させていただく機会を大変嬉しく思って、やっぱり20年後の江戸川区というものが、今、多田区長のほうから、従来のハード的なことから、ソフト的な社会というものが中心になっていくだろうと。私もそう思います。そういうような観点から、本当によく事務局中心にして将来像をまとめていただいたなと。ですから大変嬉しいんです。

短い文章で先ほど会長からも紹介がありましたけれども、まさに、こういうような理想の都市に向けて、区と区民が一体となって目指していくこういう将来像、将来のあり方というのは大変嬉しく思いますし、私も議員に何のためになったんだというのは、まさにその一点なんです。この地域、この江戸川区を何としてもよくしたい。あるいは、私は地元の出身ですけれども、そういう意味で、地元を中心として江戸川区をよくしたいという願いがありましてなったという。また、一貫してそういうようなつもりで活動をしてきたつもりであります。そういう意味では、これから20年後の、こういう理想の目標を皆さん方それぞれの立場で、まさに今お話がありましたように、各商店街、工場だとか、いろいろなボランティアをおやりに



なっている区民のそれぞれの代表の方々が、そういう代表という立場で、この基本計画づくりにいろいろな貴重な意見を言っていたいただいて、まとめていただいた。すばらしいものができたなと思っております。ですから、区民もやっぱりこういう目標があるということは非常に大事なことでして、将来に向かってみんなで目指していこうという目標を持つというのは大変重要なことですので、一体となってこれからこの実現に向けて努力をしていきたいと思います。事務局には大変なご無理をいただきまして、あらためて敬意を表したいと思います。ありがとうございました。

#### 【松下会長】

北川委員、一言。

#### 【北川委員】

どうもありがとうございました。1点は、ちょっと前回申し上げたんですけれども、今回の長期計画は、まさに区民とともにという、本当に内容的にもソフトの面もそういうことですので、これがいかにこれから、せっかくこれからできる長期計画が区民の皆さんにどういうふうに周知されて、また、区民の皆さんが自分たちの計画としてとらえていただけるような、そんなPRがどこまでできるか。また途中で、何らかの形で区民の方々も、自分たちにとって、どうこの長期計画が具体化されて、どういうふう to 実現されて、途中で意見がまた入る場ができるような、そんな今後、せっかくすばらしい長期計画を実りあるものにしていただければと。これが1つです。

それから先ほど来、ご意見の中にちょっと出たかと思いますが。本当に1つ勉強になった中に、この素案づくりまでの学校の先生方の答申を勉強させていただいた。これはもっともっと聞きたかったという感じがします。福祉の京極先生はじめ、これは短時間の中で私たちお話を伺いましたけれども、もっともっと聞きたかったなと。できればこんな場がまたあれば、つくっていただければ、もっと江戸川区のことをいろいろな角度から勉強できるんじゃないか、そう思いました。

最後ですけれども、いろいろ事務局の方も、若い職員の方もそれぞれ項目ごとに責任を持って発表していただいて、先ほど会長からお話がありましたけれども、20年後の江戸川区のこの計画に、行政側でむしろ責任を持つ立場に成長されるわけで、まさにご自分の問題として受けとめていただいて、今後お世話になりますからよろしくお願いしたいと思います。本当にありがとうございました。

#### 【松下会長】

吉越委員、一言。

#### 【吉越委員】

先ほど来、各委員の方が触れておられますように、事務局の皆さんの努力というのは大変だったろうなとつくづく思い、感謝をしているところです。それゆえに、余りにも立派にでき過ぎちゃって、これを全部実行するとバラ色の江戸川区ができるんじゃないかと、むしろ心配をする向きもあるわけです。しかし、ボランティアとか、あるいは教育の面も含めて、これから江戸川区が取り組む個々の問題はいろいろ触れられておりますけれども、一番肝心なのは、ここに長期計画があって、区民が抵抗なくそれに参加をできるという江戸川区の気風づくり、これが基本になればならないだろうと。そこをつくり上げていくには大変難しさがあるのかなと思います。そういう意味では、これからこの長期計画を成功させるために、江戸川区のあるべき姿をもう一つ上にかぶせた形での行政の取り組みなり、あるいは地域からの意見の聴取なりがこれから必要になってくるんじゃないだろうかと。

まあ、具体的に言わないとなかなかわからないだろうと思いますが、そんな思いを持って参加をさせていただきました。結果としては先ほど来言われるように、大変結構なものが出て、互いに喜びたいと思いますし、嬉しく思っております。ありがとうございました。

#### 【松下会長】

藤居委員。

#### 【藤居委員】

長い間お世話になりました、ありがとうございました。毎回ちょっと言い過ぎるかなというくらい意見を言わせていただきまして、いろいろこの中にも盛り込んでいただいたことにも感謝しています。本当に事務局の方と立案委員会にかかわった方たちと、この審議会の中では見えない人たちのたくさんの参加があって、こういった答申にまとまったということを、その場に私も参加できたことをとても光栄に思っています。これを実現させていくための力となるということを、私も20年後に向けて一緒に皆さんとともに頑張っていきたいということをお約束したいと思います。本当にいつもしゃべり過ぎて、もっと発言されたほうがいいのになと思いながら、公募委員の方々にもこういう場は非常に緊張する場で難しいのかなと思って、いろいろ気になっていました。でも今日皆さんのいろいろ感想も聞けたので、よかったかなと思います。本当にありがとうございました。お世話になりました。

#### 【松下会長】

竹内委員。

#### 【竹内委員】

本当に長い間ありがとうございました。1つは人づくりというところにテーマというか、大きなものが置けたというのは非常にすばらしいことだったなと思うんです。その中でやっぱり学ぶということだとか、参加するだとか、安心するだとか、そういったことが本当に1つ1つのものの中に全部盛り込まれているという、本当にすばらしい答申が今回できたなと思いました。

もう1点は、本当に区民に開かれた形で、区のホームページにも1回1回の議事録をきちっと載せていただいて、私のところにもホームページを見た感想が随分寄せられました。そういった形で本当に区民に開かれた審議会が今回はできたんじゃないかなと思いました。本当にいろいろとありがとうございました。

#### 【松下会長】

瀬端委員。

#### 【瀬端委員】

どうも長い間ご苦労さまでした。私もこの長期計画審議会に参加させていただいて感じた1つは、月2回ずつやってきましたから、割と何というんですか、濃密というか、かなりハードなスケジュールの中で、参加された審議委員の皆さんが非常に熱心に、さっきも会長でしたか区長でしたか、かなり情熱を込めて審議されたというお話がありましたけれども、実感を持って、そういうような審議会だったなと。全員が本当に、皆さん熱心に審議に取り組まれた、そういうような審議会だったんじゃないかなということを強く感じました。

もう一つは、皆さんもおっしゃいましたけれども、立案委員の先生方のお話というか、学校の講議みたいな面もありましたけれども、割合最先端なんです。京極先生の社会保障審議会ですか、国の最先端の情報、ああいう社会保障、福祉、産業、特に私が非常に印象に残っているのは医療で、ちょっと漫談的なお話もありましたけれども非常におもしろく身につく。私はまた精神障害者の方々に対する歩み方というのを非常に感銘を持って学ばせていただくことができて、普段なかなか接することのできない非常に貴重な情報を身につけさせていただくことができたなということは、なかなかハードでしたけれども非常に感謝したいなと思っています。

それから皆さんもお話しありましたけれども、事務局の皆さんがかなりいろいろなご意見をよくまとめていただいて、いろいろなところに反映したり、しなかったりという面もありますけれども、ご努力していただいたなということは心から感謝したいと思うんです。

いずれにしても20年間の基本構想と10年間の基本長期計画、そしてこれから将来の江戸川区に向けて大事な答申ができ上がったということはよかったことだと思っています。いろいろな立場がありますが、それぞれがやっぱり区民の幸せのために、区民を中心にした区政の実現に向かって頑張っていくわけですが、私たちもそういうことで頑張っていきたいと思います。今回は本当にありがとうございました。

#### 【松下会長】

最後に太田副会長のご意見をいただいて、終わらせていただきたいと思います。

#### 【太田副会長】

私は副会長という立場にありましたが、あまりどうもお役に立ちません。またこの関係機関並びに委員の皆さん方大変に真摯なご意見が出まして、私自身本当に勉強させていただいたわけですが、このたび立派な長期計画ができて、多田区長さんに今日答申できました。これはもう関係皆様方のご努力のおかげでございまして、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

#### 【松下会長】

今日は皆さんからご意見をいただきました。特にほかにないようでしたら、これで審議会を閉じさせていただきます。

本当に長い間ありがとうございました。

#### 【太田副会長】

どうもお世話さまでした。

#### 【多田区長】

本当にどうもありがとうございました。

了

